

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学講座腫瘍・再生病態学分野と宮崎大学医学部附属病院呼吸器乳腺外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：肺癌における新規腫瘍マーカーの同定を目的とした後ろ向きコホート研究

1. 研究の概要

手術によって摘出された肺組織の余剰検体を使用して、核酸抽出、免疫染色を行い、肺腫瘍におけるLRP11 (low density lipoprotein receptor-related protein 11; 低比重リポ蛋白質受容体関連蛋白 11)の役割について解析します。

解析する因子は、細胞膜に存在する膜蛋白質であるLRP11です。

2. 目的

肺癌腫瘍細胞の細胞膜に存在するLRP11蛋白質の遺伝子発現量を解析することにより、肺癌の新規腫瘍マーカーとしての可能性について検討することを目的とします。

なお、この研究は、肺腫瘍、特に肺癌の治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から平成35年(2023年)12月まで行われます。

4. 対象者

平成15年9月1日から平成19年12月31日の期間に本院呼吸器外科(旧第二外科)に入院され、肺腫瘍摘出術の治療を受けられた方のうち、「肺腫瘍(特に肺癌)における新規腫瘍マーカーの検索」研究に同意され、登録された方

5. 方法

手術によって摘出された肺組織の余剰検体から核酸抽出を行い、LRP11の遺伝子発現量を解析します。また対象となる方のカルテ情報から、画像検査結果、病理検査結果、腫瘍部分のEGFR遺伝子解析結果、を利用させていただき、上記因子の発現との関係を検討します。本学における試料・情報の管理責任者は宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野 助教 田中弘之です。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。匿名化した連結情報は、ネットワー

クから切り離されたコンピューターに保存します。ファイルにパスワードを設定し、情報管理者(宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野 助教 田中弘之)が管理します。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、文部科学省科学研究費(文部科学省科学研究費 基盤研究(C) 課題番号:17K08723、課題名:肺癌の浸潤・転移機構における膜型セリンプロテアーゼインヒビターの機能解析、期間:平成29年度~平成31年度)で実施します。

なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。

しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部 病理学講座 腫瘍・再生病態学分野

職名 助教 氏名 田中弘之

電話:0985-85-2809

FAX:0985-85-6003

メールアドレス:hiroyuki_tanaka@med.miyazaki-u.ac.jp